



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

NO. 2530

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

クラブ会報 なんと

撮影 写真同好会 中田裕二会長



「新型コロナウイルスワクチンの空瓶」

おられましたことが心に響きました。(なんてイヤなことを言うオバサンだなあ)とまずは思いましたが、少し考え直しまして、先輩方のご指導もあって今このような無理を述べている訳です。ご指導のお言葉は「まあ、何とかなるモンだよ」でした。

◆幹事報告 吉田 実幹事
①小矢部ロータリークラブより例会変更の案内。

シラHPへ



第2589回例会 令和3年10月19日(火) 晴17℃

《ガバナー公式訪問》

11:00 ~12:15 会長、幹事懇談会

◆点 鐘 12:30 北島芳信会長

◆司 会 谷村修基副SAA

◆ソング 「それでこそロータリー」 湧浦一之様

◆ゲスト 第2610地区ガバナー 神野正博様(七尾RC) 地区副幹事 湧浦一之様(七尾RC)

◆会長の時間 北島芳信会長

(皆様今日は。本日は衆院選の公示日になりました。たいへんお忙しい方々もいらっしゃるかと存じますが、多数のご参加をありがとうございます。)

今日の例会はガバナー公式訪問です。ガバナー・神野正博様、地区副幹事・湧浦一之様には、ご多忙のところご臨席いただきまして誠にありがとうございます。どうか宜しく願いいたします。なおガバナー補佐・山本護様からは、よんどころない急用で参加できなくなりましたとのご連絡をいただいております。

当初公式訪問日程は8月24日でしたが、あのコロナ感染急激拡大が occurred したところ、その時会長・幹事や事務局では例会のオンライン化に対応する事がままならない状況だったので延期していただきました。おかげさまで、ここ数回の例会はリモート参加を導入できましたが、いまだ通常プログラムを支障なくゆとりを持って行える状態にはありません。本日のZoomミーティングもガバナー様方で主催をいただいております。たいへんお世話になりまして誠にありがとうございます。

今年度南砺ロータリークラブでは、神野ガバナーの掲げられた地区方針「レジリエンスー未来のロータリーを築こう」に基づき、コロナ禍で自粛したクラブの活動を回復していくことを目指し、慣例恒例を再認識しそこに込められていた心を尊重しながらも、コロナ感染拡大防止策も続けて、よかれと思う変革にも取り組んでいきたいと思っております。

ところで、「ロータリーにNoは無い」という言葉は私も何度も聞かせていただき、そのようにしてきたつもりでしたが、一昨年のお正月の夕方一番大事なときにその戒めを守れませんでした。会長指名委員会から指名承諾を求められたときです。本当に否定的になっていたのですが、その日の晩のNHKニュースで女優の八千草薫さんがお亡くなりになったということで生前の対談番組の一部が放映されまして、その中で「ちょっとだけ無理をして生きていこうと思います。そうでないと人生がつまらないでしょ」というような事言って



湧浦一之様

★ニコニコボックス 10/19 山田孝副委員長

神野ガバナーより「公式訪問」に臨んでということで賜りました。〈ありがとうございます。〉

- 北島君 神野ガバナー、湧浦地区副幹事に感謝いたします。
- 古瀬君 神野ガバナーに来てもらえなく残念です。
- 井沢君 高齢者認知症検査、講習、無事クリアできました。
- 木勢君 コロナの感染者数の減少に、ホッとしています。マスクと手洗いは習慣として続けましょう。
- 荒井君 神野ガバナー、湧浦副幹事、ありがとうございます。
- 澤田君 知的でクールな神野ガバナーの卓話、楽しみにしております。
- 松村君 ガバナー公式訪問を歓迎して。桜ヶ池のオミナエシを見てきました。今週末くらいから見頃ですよ。リンドウも秋草の中に咲いています。
- 大西君、吉田君、中田君、山田孝君/ 神野ガバナー、湧浦副幹事、ようこそ。本日宜しくお願ひします。
- 岡部君 誕生日、結婚祝有難うございます。
- 尾山君 久しぶりの例会場参加です。
- 高野君 ガバナー公式訪問リモートでの試み、時代が変わりましたね!



桜ヶ池のオミナエシとリンドウ 松村会員撮影

- 武田君 いよいよ橘慶一郎氏出陣いたしました。どうか、ご支持ご支援よろしくお願ひいたします。
- 追伸、石崎和三さん、先日はホールインワン記念コンペに参加させていただき、ありがとうございます。
- 森 悦君 Zoomでのガバナー訪問、隔世の感です。これからRCのあり方も変わると思いますが、例会をどのような形で進めるかで会員増強も違って来るのでしょうか。

本日のプログラム 10月26日(火) 第2590回例会

普通例会・卓話「松村謙三先生についてこれだけは聞いてほしいこと」 ゲスト 大島 孝 様

◆出席報告 木村伊徳副委員長

会員数	10月19日出席率	10月5日(未修正)
44 (免除0)	68.18% (欠14)	68.18% (欠14・メーク?)

次回の予定 11月2日(火) 第2591回例会
普通例会・ロータリー財団セミナー
担当 ロータリー財団委員会 大西正芳委員長



《会長幹事懇談会報告》

神野ガバナー訪問に先立って、会長幹事懇談会が行われました。出席者は神野ガバナーと湧浦副幹事、南砺RCは北島会長・吉田幹事・谷口副会長・古瀬次年度会長・谷村副SAAそして岡部パストガバナーの6名でした。

まずガバナーより南砺の現在の会員数44名うち女性が2名であること、会員増強の目標純増3名であることの確認があった。また「コロナの影響で休会または退会者がいたか、また会費減免等の措置を行ったか」の質問がありました。北島会長より「コロナの影響で飲食関係の1名の会員が1年ぐらい休会の後、退会をした」旨報告した。

「また会員拡大のターゲットはどのような層を狙っているか」との質問があり、昨年度の増強委員の谷口会員より「旧会員のご子息関係や同年代で商店や会社の経営者などをターゲットとしている」と回答した。ガバナーより「商工会青年部やJCの卒業生への勧誘はどうか」との質問があり、谷口会員より「現会員は商工会青年部やJCの卒業生がとても多いので、当然そういった方々への勧誘は行っている」と返答した。また、「女性の勧誘はどうか」との質問があり、「現女性会員からの照会が一番近道ではないか」と回答した。ガバナーより「南砺市周辺にはライオンズがあり、また東となみRCや砺波RCがありますが、それらと比較して南砺RCの特徴は何であると思えますか」と質問があり、北島会長より「南砺は親睦活動が盛んであるのと、例会の雰囲気と和気あいあいとしており、例会に出ると元気がもらえる感じがする。また、委員会活動などもあまり制約を設けず自由に活動している」と回答した。

また、「親睦を深めるための同好会の活動はどうか」と質問があり、古瀬会員より「民謡同好会やゴルフ同好会、旅行同好会などがあるがいずれもコロナ禍で活動は休止している。唯一写真同好会が会報への写真を提供している」と回答した。また、「ライオンズとの会員の取り合いはあるのか」と質問があったが「特にその実感はない」と回答した。「南砺RC入りたと思うとき、まずホームページを見に来ると思うが、南砺RCのホームページには週報は掲載されているが、奉仕活動や親睦活動の掲載があまりしてないので、もう少し積極的に掲載しイメージ向上を図ったほうがいいのでは」と提言がありました。また「南砺さんはマイロータリーの登録が非常に少ないのと、クラブの目標や奉仕活動の入力がなされていないので、評価がしづらい」と指摘があった。

次に「地域の環境保全事業としてリンドウやオミナエシの植栽について」質問があり、会長より「10数年来、福野高校農業科の協力を得て（現在は小矢部園芸高校）自生種の培養をしていただき、自然の姿に戻るべく植栽を継続している」と回答した。また継続事業としての小矢部川の清掃や鮎の放流、親水事業について質問があり、会長より「コロナの影響と、関係団体との絡みでここ1・2年事業が実施できていない」と回答した。また「ロータリーは組織編成が単年であり、先輩から引き継いでいる事業はなかなか改変をしにくい弊害があると思えますが、こういった事業の見直しやモデルチェンジを行っていくべきではないか」と提言があり、会長より「南砺RCでは中長期的ないわゆる戦略計画の策定が進んでいないので、ロータリーやインターアクトの活動も含めた戦略計画を作成すべきであると認識している」と回答した。また「そういった今後の方針について話し合う場を積極的に設けるべきでだが、新たに委員会を増やすのは負担になると思うので、理事会の後に5分でも10分でもそういった機会を作ればどうか。また理事会のメンバーが一部の委員会の会長と、パスト会長が主体となっているようなので、入会年数の若い会員も理事会に加えて、新しい方の意見を吸収できるようにすべきではないか」と提言があった。「また

今年度はロータリー奉仕デーを設けましたが、南砺RCさんも各種活動を奉仕デーと絡ませて積極的にPRして、南砺ロータリーのイメージ向上に努めていただきたい」と要請があった。会長より「インターアクト・ロータリーアクトにも参加を促し、報道機関にも案内して活動している」と回答した。また「南砺RCの自然環境改善事業はロータリーの理念と合致しており、とても良い事業であるので、小中学生を巻き込んで、この事業にストーリー性を加味するなどして、ぜひ盛り上げてほしい」と要望があった。また、「ロータリーアクトの活動が停滞しているのでは」との指摘があったので「実質2名の会員しかおらず、コロナ禍の影響もあり休止状態である」と現状を述べた。

最後に「南砺RCのCICOというユニークな役職があるが、どこのクラブにもない役職なので、積極的に活動しクラブのイメージ向上に努めていただき、他のロータリークラブの範となしてほしい」とお願いがあった。★ ★

卓話者：国際ロータリー2610地区神野正博ガバナー

演題：「ロータリーと地域、そして私たちの仕事」(卓話要旨)

私達が今おかれている状況は、大きな荷物を抱えながら大きな嵐の中にいると言えます。大きな嵐とはなんでしょうか？コロナです。だけではありません。そして大きな荷物とは、社会構造の変化、全体に右肩下りになっています。日本の人口はどんどん減っています。2025年までは高齢者が増え、それ以降は生産年齢人口(15~64)が急減します。経験したことのない世の中となり、地域社会、産業・事業の継続に色んな方々と全員参加がなければならない。女性は勿論、シニアの活躍及び外国人材活用が必要、まさに多様性が求められます。働き方改革がなされなければならない。更に、想定外事象の多発化(大きな嵐…災害・感染症等)より、備えを十分に考え、事業継続計画を立て、会員相互の助け合いをどの様に行っていくかを決めておく必要があります。ワクチン接種も2回終わろうとしています。済ました人も他人にうつすこともあります。やはり、マスク、消毒は欠かせません。これからは利他の心(他人を思いやる心)が重要です。本年度のRI会長シェカール・メーターさんは、奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするためにとテーマを掲げられました。人生を豊かに、これはあなたも人生を豊かに、或いは豊かな人生を得るために一緒に地域の皆さん共々ロータリーで奉仕活動しようよと、言うことですね。会長とはZOOMで連絡を取り合っていますが、この3つのことをやりたい。1つはロータリー奉仕デーの実施をお願いします。公共イメージを良くするため、今年度より始まった取り組みです。2つめは会員増強で現在ロータリアンは120万人ですが、来年は130万人にしたいという事です。一人一人が、一人を勧誘しようという思いで頑張ってください。3つ目は女児のエンパワメント、力をつけてやって欲しい。教育が大事です。

ロータリーの目的、倫理観、四つのテスト、企業の社会的責任を大事にするという事があります。また、ロータリーの優先事項として、多様性・公平さ 包摂(インクルージョン)がありますが、IOCのバッハ会長のスピーチに通じるものがあります。新しい方法でつながる事で、新たな価値観が生まれる。新たなロータリーの価値を作っていくかなければならない。奉仕をするときには7つの重点分野を意識して行って下さい。この7つの重点分野を行う事でSDGsに繋がります。私達は全ての人を助けることは出来ません。しかし全ての人は誰かを助ける事が出来ます。今地域に必要なことをロータリーとして何かできないかと強く思います。



(今回の会報担当・久恵龍三)